

十日町市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法

1 評価方法について

人口減少対策に焦点を当て、実践的な取組を重点的に推進するため、平成27年度に策定した十日町市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第1期総合戦略」という。）が令和元年度をもって計画期間が終了しました。

第1期総合戦略では、4つの基本目標ごとに成果指標や、基本目標の実現に向け、講ずべき施策に関する基本的方向と具体的な施策を掲げ、施策の効果を客観的に検証できる重要業績評価指標（KPI）を設定しています。

本推進会議では、個別の事業についての評価を行うのではなく、各基本目標で設定した成果指標の実績値、具体的施策で設定したKPIの実績値、基本目標達成に向けた取組など、基本目標ごとに第1期総合戦略の評価を行う。

2 基本目標の評価基準等

各基本目標で設定した成果指標の実績値のほか、具体的施策で設定したKPIの実績値及び達成に向けた取り組みを勘案し、下記の考え方と基準により評価を行う。

※成果指標の数値目標に対する評価の考え方

【基本目標Ⅰ】

令和2年度の国勢調査が数値目標であり、実績数値による検証が困難であるため、「基本目標達成に向けた取り組み」を参考とする。

【基本目標Ⅱ,Ⅲ】

最終年度の令和元年度単年度の実績値のほか、「基本目標達成に向けた取り組み」を参考とする。

【基本目標Ⅳ】

市民アンケート調査結果が数値目標であるが、市民アンケート調査が未実施であり検証が困難であるため、「基本目標達成に向けた取り組み」を参考とする。

(1) 基準表

推進会議の総合評価	
A	目標値の達成に向けて、着実に進んだ。 (対策や事業が施され、効果が出ている)
B	目標値の達成に向けて、概ね進んだ。 (課題等の整理がなされ、対策の実施が進められた)
C	改善や工夫が必要と思われる。

(2) その他

上記「推進会議の総合評価」の他、評価の際に出た委員からの意見をまとめ、「推進会議総括」として評価シートに記載するものとする。